

質問回答

2017年3月27日

「2017年度環境管理分野技術協力プロジェクト等の終了時評価調査」

(公示日:2017年3月15日 / 公示番号:170045)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P-21	「別表対象となるプロジェクトと業務の工程」バーチャートにおいて、6月の表示が重複しています。ラオス国「首都ビエンチャン都市水環境プロジェクト」およびインドネシア国「3R 及び廃棄物適正管理のためのキャパシティーディベロップメント支援プロジェクト」の調査開始時期をご教示ください。	ラオス国「首都ビエンチャン都市水環境プロジェクト」、インドネシア国「3R 及び廃棄物適正管理のためのキャパシティーディベロップメント支援プロジェクト」とともに、5月下旬の現地調査開始を想定しております。 現地の状況により日程が繰り下げられる可能性はあるものの、調査時期が重複する可能性があるため、要員計画としては、2名で対応できるようにお願いします。
2	P-21	アルゼンチン・チリ国「南米における大気環境リスク管理システムの開発プロジェクト」に関して、見積もるべき航空便経路(両国を訪問するか否かおよびその場合の順番)をご教示ください。	見積もりは東京-ブエノスアイレスの往復便にて作成願います。また現地入り後、チリ・アルゼンチン国内の移動及び二か国間の移動に関しては、JICAで手配、負担します。
3	P-21	国際線の経路は、日本 = 各プロジェクト実施国の首都という理解でよろしいでしょうか。首都以外での発着が必要なプロジェクトがあれば、経路をご指定下さい。	首都経路以外の対象国としては、ミャンマーのプロジェクトについては、東京-ヤンゴン便、チリ・アルゼンチンのプロジェクトについては、東京-ブエノスアイレス便の見積もりを作成願います。
4	P-21	現地国内線は見積もりに計上する必要はございますか。その場合、各案件の訪問先都市名、回数を指定いただけますか。	現地国内線については見積もりを計上いただく必要はございません。JICAが手配及び負担します。

以上